

- 新発田事務所
〒957-0053 新潟県新発田市中央町2-4-21
TEL. 0254-21-0700 FAX. 0254-21-0707
 - 村上事務所
〒958-0852 新潟県村上市南町2-5-19
TEL. 0254-50-1755 FAX. 0254-50-1756
 - 国会事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館820号室
TEL. 03-3508-7493 FAX. 03-3508-3320
- E-mail : kuroiwa-16@prontonet.ne.jp
ホームページ: <http://www.t-kuroiwa.jp>
携帯ホームページ



まつりごと

黒岩政通信

「黒岩たかひろ応援団」会報

第16号
2016年1月10日発行

今年も
全力投球



黒岩たかひろ国民運動委員長が岡田代表・枝野幹事長と都内有楽町駅前にて街頭演説

明けましておめでとーございませう。本年も政治に全力で邁進する事を誓い、ご支援の程宜しくお願い致します。

2014年暮れの選挙で国政に復帰して約1年が経ちました。お陰様で民主党の役員(青年委員長兼国民運動委員長)としての任期を1年果たし、本年も引き続き役員を務めさせて頂きます。国会では「政治倫理の確立及び公職選挙法特別委員会」の筆頭理事として、また、常任委員会は元々の「国土交通委員会」に戻り活動させて頂きます。

昨年の通常国会は一言で言えば国会の歴史上もつとも「不様な」国会であったと言えましよう。集団的自衛権行使可能を柱とする「安保法制」議論が最重要テーマとなりましたが、「違憲」の可能性を憲法学者ら専門家から強く指摘される法案をろくに答弁できないからと無茶苦茶な「騒乱強行採決」を繰り返して、戦後最長の延長国会で安倍政権は成立させてしまいました。一人の権力者が何でも暴走できる悪例を刻んでしまったのです。

国会が閉会した後の「TPP大筋合意」なるものの問題点も同じものがあります。要は賛成反対や利害の違いはあれど国民に丁寧な説明をせず、結果としてしっかりとした議論ができず、権力者が決めてしまった事に国民は従え、というおおよそ民主権国家、民主主義国家にもとる手続き。「安倍総理「強支配政治」が国民にとって不都合であり、更には不幸である」と多くの皆さんが漠然と不安と怒りを覚えたに違いありません。

本年は、ともすれば衆参ダブル選挙の年。政権の暴走に立ち向かい国民一人ひとりに納得して頂きながら物事を進め、少しづつでも豊かさを実感できる国づくりを目指します。

衆議院議員

黒岩 宇洋

たかひろ



TPP問題を考える —大筋合意は「断固NG」



●そもそも論として —「民主主義」の観点で

昨年10月6日未明(米国時間5日)、突然「TPP大筋合意(交渉12カ国が大体の内容において了承した)」なるニュースが飛び込んできました。内容は後述するとして、そもそもの問題点を二つ指摘します。



2012年のポスターは何だった?

第1に政権与党である自民党は3年前の衆議院選挙では「TPP断固反対(交渉参加にすら反対)」を掲げて戦いました。特に当時はTPPイコール農業問題という認識もあり、多くの農業・農村票を獲得し政権を奪い返しました。その自民党政権は政権獲得後1カ月もしない内に「交渉参加」を表明し、その2年半後に「大筋合意」とは意図的な虚偽の選挙公約であり明らかに有権者に対す

る背信行為です。

第2に3年前の「国会決議」違反です。3年前の13年4月に衆・参両院農水委員会で8項目からなる「国会決議」が全会一致(当然自民党も含む)で決議されました。その一項目が「農業重要5項目については交渉(百歩譲って「関税撤廃」)の除外、または再協議」と明記されています。今回の大筋合意では重要5項目の内、3割にあたる農産品の関税が撤廃される事となっています。これは明らかなる違反。国民の代弁者から成る国会の要請をないがしろにするという事は国民の思いを軽視すると同義で大きな問題です。



TPP調査会会議での発言

●胸を張る根拠は —「国益」の観点で

安倍総理は「大筋合意」の記者会見で「これで国民生活が豊かになる」と断言しました。その例として示したものは3つ。①メガネのフレーム、②お茶、③有田焼・伊万里焼など伝統陶磁器。関税が撤廃され、世界に大いに売れるというものです。

眼鏡のフレームの輸出額は100億弱。それも我が国生産額の96%が福井県鯖江市であり、この製品は「嗜好品」として売れているので若干関税が低くなっても影響はなく、むしろ「高い」から喜ばれるという代物。お茶は輸出額50億程度ですが、安倍総理は関税が「20%」下がると強調しました。しかし、輸出額の6割を占める米国、シンガポール(TPP参加国)

は元々関税0%。TPP加盟国で唯一関税20%の国はメキシコでその輸出額はわずか1年間で147万円。いかに微々たる事か。3番目の陶磁器は輸出総額70億円ですが伝統陶芸となるとさらに額は小さく、また「嗜好品」であるため影響は殆ど出ないでしょう。この3つを高めに見積もってもプラス影響は数億に行くかどうかです。

アンテナ

○「国益を優先的に確保し、経済的価値を高める」

TPP試算 早く提示を

よう政府に強く要求するのは、民主党の黒岩宇洋氏(衆・新潟)。政府に都合の良い試算にならないよう「機械的に合理的・客観的に分りやすい」とき刺す。また、協定本文を別に、各国と交わす交換文書についても「当然、国会承認(条件)に決まってい

果・損失の試算を早期に示す

るじゃないか」ときっぱり。

11月4日付 日本農業新聞

●攻めるものはベタ降り、守るものはポロ負け

安倍総理はTPPに関し「攻めるべきものは攻め守るべきものは守り『国益』を死守する」と繰り返していました。日本で攻めるべき象徴は「自動車」であり、守るべきは「農業」(アメリカにとって最も攻めるべきは「牛肉」)です。自動車に関して言えば米国で日本乗用車にかかる関税はわずか「2.5%」。これすら撤廃するのに25年かかります。また、米国では乗用車より生産額が大きいライトトラック(日本語では4輪駆動車やスポーツ用多目的自動車(SUV))の関税は25%ですが、これは今後30年以上全く下げない事を約束してしまいました。30年以上の未来など誰も予測できませんし、当面は全く「攻めて」いない事だけは確か。ベタ降りです。

逆に農業では日本が掛けている「牛肉」の関税38.5%は締結後直ぐに10%以上下がり、10数年で30%も削減されます。コメも「7.84万t」の無税輸入枠が決まりました。守るべきものはポロ負けです。

私は民主党TPP調査会の一員としてこれら問題点をいの1番に指摘し、TPP対策本部においては役員としてこの合意内容では到底承服できないと主張しています。

決して農業地域と輸出産業重点地域の地域間対立という観点ではなく、あくまでも多くの国民の合意形成を図るとい「民主主義」の観点と「国益」を追求すべき「外交交渉」という観点でこの不合理なTPP大筋合意について国会で議論して参ります。



先国会の最重要課題であり我が国にとって深刻な法律が通ってしまいました。最初に指摘しておきますとこの法案が「違憲」と言い出したのは我々野党ではなく（反対の為の反対ではない）、国会に招いた自民党推薦も含む憲法の最高権威の皆さん揃ってです。

皮肉にも今回の議論で「集団的自衛権」というものをリアルに精査する事ができました。安倍総理の言い分の一つは日米安保条約で日本を守ってくれる米国を日本も守るべきというもの。しかし、日米安保条約第5条には「各締約国（日本と米国）は日本の施政下で武力攻撃があった時、『自国憲法』に従って行動する」とあります。そして、米国憲法では参戦権は大統領ではなく議会にあります。議会を通らなければ（米議会は戦費を考えてもそう簡単には認めない）、米国が参戦する（日本を武力で守る）事はありません。安倍総理はこ

の条約を読んでいるのでしょうか。

また今回の法案は自国（日本）が「存立危機事態（武力攻撃を受けているに等しい状況）」であるにも拘らず、集団的自衛権を行使するには他国（同盟国）からの要請が必要です。自国が存立危機なのに他国からの要請ですよ。それなら個別の自衛権で対処すればいいだけだという事もこの議論で明らかになりました。

この不合理だらけの法律を撤回させる為に次回国政選挙では反対勢力を伸ばして頂きたいと思えます。



不様な強行採決

青年委員長として



民主党全国青年委員長・局長大会

年1回行われる青年委員会の全国大会を昨年8月に広島市で開催しました。この広島開催は私のたつての希望。戦後70年の節目という事と「安保法制」審議真っ最中という事で世界初の被爆地「ヒロシマ」で若い青年議員と共に我が国の安全保障・平和について学びたかったからです。枝野幸男幹事長と平和記念碑に慰霊し、大会では長妻昭代表代行から「安保法制」の講演、私から選挙対策についての講演を行い、大会は成功裏に幕を閉じました。



民主党大学

昨年から党本部開催で始まった「民主党大学」。今年は地域に出て行こうという事で地方開催も含め実施致しました。

第1回目は長崎市にて。広島で全国大会を行った事もあり、もう一つの被爆地「ナガサキ」で「核なき世界を目指して」をテーマに開講。第2回目は奈良県で

「農業」をテーマに。最後は東京で「18歳選挙権」がテーマ。若い方たちと学び合うのが「民主党大学」であり、面映ゆいながら私が学長を務めております。

「ゆるキャラグランプリ」——「民主くん」健闘

「くまモン」や「ふなっしー」でおなじみの「ゆるキャラ」。その全国大会が今年は11月に浜松市で行われました。今年は民主党青年委員会の「公認」キャラクター「民主くん」が初挑戦。結果は142位。エントリー数は1700を超えており、初出場で上位8%に入るのはかなりの健闘だそうです。今後も民主党の為に、そして政治関心を高める為に「民主くん」は奮闘します。



「公職選挙法改正案」提出

昨通常国会最終盤に民主党として「公職選挙法改正案」を提出致しました。私が政治改革本部事務局長として筆頭提出者。内容は期日前投票の時間を延長したり、投票所の設置を柔軟にしたり、障がい者が選挙に参加し易くなるなど「参政権」をより使いやすくするものとなっています。私は昨年4月の「政治資金規正法改正案」に続き同一国会で2本の法案を作成提出致しましたが、これは稀な事。かなり労力と時間をかけ丁寧に議員立法を提案致しました。



野党連携

昨年末に民主党と維新の党が衆議院で「統一会派」を組むことを決定。それ以前に「民主党解党・新党」話がマスコミに「民主分裂か」などと騒がれ、多くの皆さんからご心配の声を頂きました。党内全員が目指すは自民党独裁に対抗できる勢力づくり。目的は同じでもその道順やタイミングには多様な意見がありますが、それが先に外に出た為に心配をかけてしまいました。我々は政権担当時に国民からそっぽを向かれた最大の原因が「内輪もめ」だった事を痛切に身に染

み込ませていますので、同じ轍は踏みません。今後、民主・維新を中心に野党の大団円を築いていく事が肝要です。



毎朝の辻立ち

衆参ダブルの可能性 ——「国会日程」と「軽減税率」

「衆参ダブル選挙」の根拠として次期通常国会の日程が挙げられます。招集日は1月4日。そうしますと国会法により通常国会の会期は150日間ですので、閉会日は「6月1日」と自動的に決まります。

そこで問題となるのが参院選の投票日との関係。「7月10日」が最有力とされていますが、その日は閉会日の6月1日から数えて丁度「40日目」の日に当たるのです。衆議院が解散された場合、憲法の規定で解散から「40日以内に選挙」とありますので、通常国会閉会日の6月1日に解散すればドンピシャ40日後の「7月10日」に衆参ダブル選挙をすることができます。

加えて「軽減税率」で自民党は「加工食品まで含む1兆円規模」と公明党の要求を丸呑みしました。これは明らかに「選挙対策」で、要はここまで譲歩したのだから公明党が嫌がる「衆参ダブル選挙」でも了承してね、自民党を支援してね、という事です。ダブル選挙の環境は整いつつあります。

今度が本当の勝負だ

2014年の選挙ではマスコミ曰く「奇跡的に」小選挙区で勝たせて頂きました。その要因の一つが自民党陣営があまりの高支持率（民主党は低支持率）の中、こちらを見くびっていた分、活動量が十分でなかったことが挙げられます。しかし、次回は向こうも必死。現在も選挙戦さながらの地元活動に徹しています。こちらは次回も死に物狂い。正に本当の真剣勝負が次回なのです。



車座集会

地元活動まっしぐら —— 辻立ち、集会、現場視察

上記の様に選挙を見据えた地元活動にもまっしぐらです。国会開会中でも寸暇を惜しみ地元に着し、毎朝の



真冬のあいさつ回り

辻立ちや車座集会など選挙区を地道に回っております。車座集会などでは本当に生の地元の悩みが聞かえてきます。地域の声、地元の思いの代弁は選挙区選出議員の大きな使命。「国民の声を聴く政治」を

徹底して参ります。

また、台風など自然災害時には真っ先に現場に駆け付け、直ぐに担当省庁にじかに掛け合い早急な対応をとってもらっています。

国政が忙しくて地元を空けがちではという不安の声も頂きますが、国会公務以外は殆ど地元活動で全力投球を続けています。



台風災害現場にかけつける

黒岩たかひろ活動記

主な活動のみ
紹介します



豊町国政報告会



新発田祭り



あがの市民病院 竣工記念式典



民主党大学開校式in長崎県



木崎国政報告会



阿賀町国政報告会



新発田市国政報告会

- 7月19日 県道村松三川線歩道設置促進期成同盟会
- 7月26日 新潟県消防大会
- 8月8日 上町一番組台輪大修理披露式
- 8月15日 村上市成人式
- 8月21日 **豊町国政報告会**
- 8月22日 **村上岩船後援会国政報告会&暑気払い**
- 8月23日 民主党青年委員会全国大会
- 8月27~29日 **新発田祭り台輪参加**
- 8月30日 胎内市制施行10周年記念式典
- 8月30日 **加治・加治川地区国政報告会**
- 9月5日 宇の花会総会&講演会
- 9月12日 新潟タウンミーティング(海事振興)
- 9月19日 民主党街頭演説会(東京都)
- 9月20日 あがの市民病院竣工記念式典
- 9月21日 胎内市敬老会
- 9月26日 新潟山形南部連絡道路促進期成同盟
- 9月27日 国会会期末
- 10月4日 **五泉市合併十周年記念式典**
- 10月10日 阿賀町鹿瀬地区国政報告会
- 10月11日 村上市武道祭
- 10月18日 **民主党大学開校式in長崎県**
- 10月22日 全国道路利用者会議全国大会
- 10月23日 阿賀野市農業農村整備推進協議会総会
- 10月25日 第1回黒岩まつり
- 10月31日 **自衛隊殉職隊員追悼式**
- 11月5日 大津集落国政報告会
- 11月5日 津波防災訓練
- 11月5日 **旧豊栄市木崎国政報告会**
- 11月14日 村上南町・山居町国政報告会
- 11月15日 **民主党大学in奈良県**
- 11月20日 連合下越地域協議会定期総会
- 11月22日 **阿賀町津川地区国政報告会**
- 11月23日 佐藤ひろお県議後援会バス旅行
- 11月25日 新発田菊花大祭表彰式
- 11月26日 連合胎内支部議員懇談会
- 11月28日 北区長場地区国政報告会
- 11月29日 山北地区国政報告会
- 12月6日 天の原地区国政報告会
- 12月13日 **胎内市国政報告会&忘年会**
- 12月19日 **新発田市国政報告会&忘年会**
- 12月23日 **聖籠町国政報告会&忘年会**



村上・岩船郡国政報告会



加治・加治川国政報告会



五泉市合併10周年記念式典



自衛隊殉職隊員追悼式



民主党大学in奈良県



胎内市国政報告会



聖籠町国政報告会

ごく一部しかご紹介できませんが、日々の活動は黒岩たかひろのホームページでご覧下さい。

<http://www.t-kuroiwa.jp>



本人が活動日記を更新しています!

携帯はこちらから>

地元イベント

◆ 第1回黒岩まつり

10月25日、阿賀野市の遊園地「サントピアワールド」のバーベキュー場を借り切って、黒岩たかひろ3区後援会主催の「黒岩まつり(祭りともつりごとをかねて)」を開催致しました。

参加者数は私たちの想定をはるかに超え、申込者は直ぐに定員を上回り、安倍政権の支持率低下と反比例して増加一途の様相でした。嬉しい悲鳴です。補助テーブルを用意したり、最後は若干離れた第二会場も利用する事に。サントピアワールド始まって以来の大規模イベントとなりました。

その盛況ぶりは地元財界誌でも取り上げられる事に。自発的に「黒岩がんばれ」「政治を楽しもう」という支持者の熱気こそ強力なエネルギーと言えましょう。



◆ 宇の花会総会



9月5日、年に一度の「宇の花会(黒岩を支える女性の会)」の総会が胎内ロイヤルパークホテルにて開催されました。今年も多くの女性の皆さんにお集り頂きました。

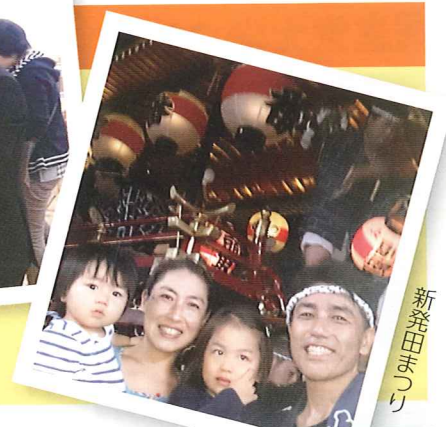
会のメインは私の国政報告と大石亜矢子さんのピアノコンサート。大石さんは全盲のアーティストで彼女の夫君も全盲の弁護士という事でテレビドラマも作成された異才の音楽家です。演奏もお話も素晴らしく、参加者の皆さんが感動されていました。

家族も支えています

娘・継末は3歳半、
息子・一馬は1歳半になりました。
二人とも新発田市内近所の
こども園に通っています。
妻・美春も子育てに追われながら
事務所に通い、
地域のあいさつ回りなど
私の政治活動を一生懸命支えてくれています。



子ども園のバザー



新発田まつり

「黒岩たかひろ応援団」に是非ご入会を!

「黒岩たかひろ応援団」は黒岩たかひろの更なる飛躍を期し、会員一人ひとりがその政治活動をサポートすることを目的としております。皆様から頂いた会費は、会報の発行を含む政治活動に活用させて頂いております。

また、応援団ご入会の方には優先的に地域で行われる集会、座談会のご案内をさせて頂いております。今後、より充実した活動を行うためにも多くの方のご入会をお待ちしております。

【年会費】 年額 1口 5,000円より

【お振込先】

郵便局：口座番号 00550-4-74787
口座名 「黒岩たかひろと歩む会」
銀行：第四銀行 南新潟支店
口座番号 (普) 1769845
口座名 「黒岩たかひろと歩む会」



会費納入にあたっての 注意事項

- 1.外国人からの政治活動に関する寄付を受け取る事は出来ません。
- 2.本人以外の名義または匿名により政治活動に関する寄付をすることは出来ません。

黒岩たかひろプロフィール

1966年10月13日生まれ

新発田市在住

家族：妻、長女、長男

東京大学法学部中退

参議院議員公設秘書などを経て

2002年 参議院新潟補選で無所属にて
初当選

2009年 衆議院選挙新潟3区から初当選
法務大臣政務官など歴任

2012年 衆議院選挙で34票差の惜敗

2014年 衆議院選挙で2期目の
小選挙区当選

2015年 民主党役員(青年委員長・
国民運動委員長) 就任

2016年 国土交通委員